

はつかさん

第 23 号

発行

天津地域振興協議会
総務企画部編集委員会

印刷

米子ワークホーム

伝統行事紹介

フォレストタウンしとんどさん



達にとっても伝統行事を経験するよい機会になったのではな
いかと思います。
来年以降も、地区
の方々が楽しんで参
加できる行事にして
いきたいです。

フォレストタウン自治会では、一月十二日に初めてのしとんどさんを行いました。
これまでお正月飾りなどは各家庭で実家や神社などに持参していましたが、地区で行ってみてはどうかという声があり開催することになりました。
初めてのことで、段取りなど不明な点が多かったため、年末に他の地区に話を聞いて、一月五日に行われた清水川自治会のしとんどさんを見学させてもらいました。
清水川の皆さんに色々教えていただいたことを参考に、フォレストタウンでできることを役員で話し合っ
て準備を進めました。
当日は晴天に恵まれ、各家庭から持ち寄ったしめ縄や書き初めなどを飾り付け、お神酒を捧げ火入れをし、竹の大きな破裂音と共に勢いよく燃え上がる炎を取り囲んで一年間の無病息災を祈りました。
その後はするめなどを焼いて賑やかなひとときを過ごしました。
今回は手探りの中で行われた初の試みでしたが、無事に終わり子ども達にとっても伝統行事を経験するよい機会になったのではな
いかと思います。
来年以降も、地区の方々が楽しんで参加できる行事にして
いきたいです。

しめ縄飾り・注ぎ品のいわれ

しめなわ

「必ず「新葉」を使用
新年の清め、一年前進

ゆずり葉

「新しい葉が出てから古
い葉が落ちる習性
家族発展跡継ぎ

ウラジロ

「植物の葉は白
人間も裏まで潔白であ
らねばとの願い

ダイダイ

「代々栄えるの意
家・子孫繁栄を願う円
満縁起物で球状

みかん

「江戸時代の豪商紀伊国
屋の財力「富金運」





見事！ 県大会優勝



今回は、全国大会出場を決めた西伯スポ少バレー部でキャプテンを務めている境地区在住の西伯小6年生 渡邊有里佳さんにコメントをもらいましたので紹介します。

旬の話題 西伯スポ少女子バレー部 全国大会出場

旬の話題

私は、小学校三年生の時にバレーを始めました。それは、保育園から仲良しだった友達がみんなバレー部に入ったからです。最初はレシーブも、サーブも出来なくて、監督、コーチに一から教わりました。その時の六年生はとても上手で試合に次々と勝ち進んでいき、私はその姿にあこがれました。

今、私は六年生になり、セッターをしています。今までの試合には何度も勝って、みんなで笑い、何度も負けて、悔し涙を流してきました。今のメンバーの六年生は他の中学校でバレーを頑張る人もいるので、全国大会がこのメンバーでの最後の試合です。全国大会では、みんなで心をひとつにして、悔いのないよう頑張りたいと思います。そして、今まで毎日私たちを指導してくださった西谷監督や、清水コーチ、私たちを叱り見守ってくれた家族や地域の方、そして、いつも心の支えとなり、私達を励ましてくださった「あしながおじさん」に最後に良い結果と笑顔のプレゼントを届けられるよう一生懸命がんばります。

(渡邊 有里佳)

天津のお店紹介 戸田商店



開放感のある店内にはシステムキッチン、ガスコンロ、水廻り商品など多数展示されており、中でもガス関連商品がお店のイチオシだそうです。
現在、従業員四名（少数精鋭）で業務に携わっております。社長さんは、プロパンガスの販売促進を重視されており顧客の確保、新規開拓に日々努力されています。経営する上での展望としては、「とにかく現状維持で地元の皆様のお店であること」と、社長さんは力説されておりました。

(三好 正展)

今回は、上阿賀にある「戸田商店」さんを紹介いたします。
戸田商店さんは、昭和三十九年個人として戸田延幸さんが南部町法勝寺地内に於いて屋号を戸田燃料店と称し、液化石油（プロパン）ガス、建築資材等の販売を開始し、昭和五十一年九月に現在の場所に移転され「有限会社戸田商店」を設立し、同月代表取締役社長に就任され、平成六年八月代表取締役社長戸田延幸さんから、戸田幹男さんに変更されて現在に至っております。

営業時間 8:30 ~ 17:30
定休日 日曜日
☎ 0859-66-2067



あの人(こ)の人
町の交通安全指導員さん



柏尾区 亀田 晴千枝さん

今回は、柏尾区にお住まいの亀田晴千枝さんを紹介します。亀田さんは南部町の交通安全指導員を平成十七年四月よりしておられます。前任は畑さん、その前任は義父にあたる亀田久明さんでした。その後を受け継いでおられます。

指導員の活動としては、春夏秋冬の交通安全週間、花見、盆踊り、花火、緑水湖マラソン、皆生トライアスロン、ボランティアフェスティバル等々年中多岐にわたって見守り、指導をしておられます。柏尾地内でも最近人身事故があったばかりでその活動の重要性を再認識しておられます。

活動を通じて、普段から心がけておられるのは子ども達の交通安全はもちろんのこと、学生さんにも「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」の挨拶を必ず言うようにしておられます。



子ども達の安全を祈って活動しています



柏尾の子ども達と一緒に

でも時々残念に思われるのは、たまに交通ルールを守らない人がいたり、挨拶をしても返事のない学生さんがいたりすると寂しく感じられるそうです。皆さん、明るい挨拶を心がけて交通ルールを守り交通安全に努めて下さい。

(土屋尾 隆志)

ふるさと交流センター 利用団体の紹介
バツカス

私たちバツカスは、生涯スポーツとして今、ちまたで流行(?)のソフトバレーチームです。

週一回の練習と練習試合、時には交流試合にも呼んでいただき、刺激を受けながら心地よい汗を流しています。結成のきっかけは「天津ソフトビーチバレー大会」でバレーの楽しさを知った仲間が集まり結成しました。

が……今では他地区からの参加もあり賑やかに活動しています。チーム名の「Bachus」は「酒宴の神様」という意味があると聞き、コミュニケーションを大切にしている私たちにぴったり!!と思いつきました。

私たちのモットーは試合に勝つことだけが目的ではなく、チーム全員でバレーを楽しむことです。対戦した相手チームの方に「いいチームですね、楽しい試合でした」と言ってもらえることが嬉しく、これからはバレーを続けていく励みになります。



興味のある方はふるさと交流センターにて毎週木曜日二〇時から練習をしていますので、一度覗きに来てみてください。



〈活動場所〉
ふるさと交流センター
〈活動時間〉
毎週木曜日
二〇時～二十二時



坂根子ども会は、三年生を除いた一年生から六年生までの七世帯、十一名で活動しています。

春の歓送迎会では、地域一体となり、年ごとに「長い太巻き作り」・「しいたけの植菌」を例年行事とし、夏祭りや敬老会では出し物をして楽しんでもらうなど、世代間交流を盛んに行っています。

また、年に二回の川ざらえに合わせ、魚や昆虫などの生き物を探す「生き物調査」を行っています。今年度はあいにくの天候で行えませんでした。春には長靴にタモを持った子ども達がたくさんの生き物を見つけてくれるのを期待しています。

今年度も残りわずかとなり、また歓送迎会の時期となりました。新年度は残念ながら一年生の歓迎はありませんが、六年生四名が新たな門出を迎えます。今回も地区の方々と共に長い長い太巻き作りをし、お祝いする予定です。



敬老会ではダンスを披露しました！

坂根区に住む子ども達は、地域の皆様の温かな見守りがあり、元気で明るく、のびのびとした子ばかりです。これからもたくさんの素敵な思い出が作れるよう、ご支援・ご協力をよろしく願います。

(坂根子ども会 亀尾 恵)



編集後記

寒い日が続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。この広報誌が発行される頃には春の足音が聞こえる頃かと思いますが、体調を崩すことがないように皆さんご自愛下さい。

早いもので今年度発行のはつかささんも最終号(二十一号)となります。

総務企画部という事で右も左もわからないままスタートして部長、部員の皆さん及び事務局の方には迷惑のかけっぱなしだったと思います。この場を借りてお礼申し上げます。

また、今年度発行のはつかさんで取材協力いただきました皆さんありがとうございます。今後とも天津地域振興協議会の活動にご理解・ご協力をよろしく願います。

平成25年度
3月号
担当部員

- | | | |
|----|----|----|
| 福田 | 貞隆 | 明志 |
| 土屋 | 尾倉 | 隆樹 |
| 庄 | 倉竹 | 直樹 |
| 松 | 竹好 | 展正 |
| 三 | | |